

禁煙推進・マナー向上 キャンペーン実施



全教職員・全学生が禁煙と礼節を守る習慣を身につけることを目的に2007年5月1日(火)から5月31日(木)までの1カ月間、禁煙推進・マナー向上キャンペーンを実施しました。5月7日(月)には東広島・呉の両キャンパスでキックオフセレモニーを開催し、学生と教職員がパトロールユニットを構成して各キャンパス内の巡回等を行いました。また、巡回スタート前には、学生による禁煙・マナー向上についての館内放送を行い、「禁煙・マナー向上」を呼びかける熱いメッセージを発信しました。キャンペーンの結果、指定場所以外の喫煙およびゴミポイ捨てなどのマナー違反が減少したのではないかと考えられますが、今後も継続して受動喫煙の防止とキレイなキャンパスを目指して、キャンペーン期間内・外にかかわらず禁煙とマナー向上に努めていきましょう。

禁煙推進・マナー向上WGからお知らせ

禁煙推進・マナー向上WGでは、11月のキャンペーンに先立ち、次のとおり「禁煙推進・マナー向上」に関する川柳を募集しています。

募集作品：「禁煙推進・マナー向上」に関する川柳

応募資格：本学の学生なら誰でもOK!!

応募口数：一人2点まで(禁煙推進、マナー向上各1点) 応募できます。

募集期限：2007年7月31日(火) まで

副賞：特選クオカード5千円 金賞クオカード3千円 銀賞クオカード2千円
銅賞クオカード千円 佳作クオカード5百円

応募方法：学生課(東広島キャンパス)または学務課(呉キャンパス)に設置の申し込み用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。

東広島キャンパスにて 交通安全講習会を 開催

4月24日(火)・25日(水)の両日、交通安全講習会を開催しました。両日とも東広島警察署の吉岡正樹交通課長に講演していただき、両日合わせて約200名の学生が参加しました。講習会では、東広島市内の事故の事例を交えながら、交通事故の危険性、命の大切さを話されました。本学でも、今年に入り学生の交通死亡事故が2件起き、命を失っています。このような悲しい事故が二度と起きないように、今後も交通安全への取り組みを行っていきます。みなさんも交通安全に対する意識を高め、交通事故に注意してください。

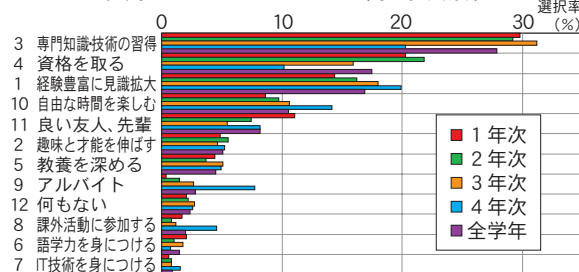


学生意識・動向調査と改革プロジェクト 第1～3回アンケート調査終了

本学では、教職員一丸となって「学習する文化を育成し、学生の皆さんに、効率よく、健康で、安全な学習を行って頂ける学生支援体制の整備」に努めています。この「学生意識・動向調査」は、学生の皆さんの意見を聴取し、諸規則、業務プロセス、諸設備などの改革・改善につなげていくことを目的としており、2004年度から2006年度にかけて全3回の調査を行いました。このたび掲載しております表は、第1回から第3回までの比較調査結果を抜粋したものです。今後、この調査データに基づき、学生の皆さんにさらに充実した大学生活を過ごしていただくための環境整備を行うべく準備を進めています。第1回～第3回のアンケート実施にご協力いただきありがとうございました。

大学生活への希望と現実

大学で注力したいこと(学年次別)



【大学で注力したいこと】

◇トップ3

- 第1位. 専門知識・技術の習得
- 第2位. 資格を取る
- 第3位. 経験豊富に見識拡大

健康教室



保健室・学生相談室では、年に数回、一人暮らしの1年次生が健康でイキイキとした大学生活を送れるように、「ここからだの健康教室」を開催しています。今年度は2回コースで実施しています。初回に、健康チェック(身長・体重・血圧・体脂肪・基礎代謝・BMI)やアルコールパッチテストを体験し、現在の健康状態を把握します。そして各検査項目について知識を取り入れて健康の自己管理について考えました。また、ストレスについて考え、自己理解のための簡単なワークを実施しました。今回は、広島県栄養士会の青年層への取り組みに協力し、冷蔵庫にある残り物食材を使った手間要らずでバランスのとれた調理実習を行い、簡単炒飯、具たくさん味噌汁、電子レンジ活用サラダを試食しました。参加学生からは、「健康について再認識できた」「これからの生活に活かせる話が聞けてよかった」等の感想がありました。

不安と悩み事について

【不安や悩みがある】

◇第1回と第2回・3回アンケート調査結果を比較すると、男女とも不安や悩みが少なくなっている傾向が見えますが、まだ男子は約4割、女子は約6割が不安や悩みを感じているという高い数値となっています。

